## 今月の寺ともさん 本のソムリエ 高松市図書館司書 嶋田美佐子さん



今月の寺ともさんは、4/5号のリビング高松でも掲載された本のソムリエ、高松市図書館司書の嶋田美佐子さんです。高松市図書館では、ソムリエ派遣事業に取り組んでいます。ソムリエ派遣事業とは、要請のあった場所に赴いて地元香川の文学の情報発信や、絵本の読み聞かせ、そしておススメの本を紹介する等の活動です。小学校の学童保育の場やコミュニティーセンターによく行きます。嶋田さん自身と本との出会いは、中学生の頃です。「赤毛のアン」に始まり「ムーミン」そして司馬遼太郎の「竜馬がゆく」など面白そうなものを手当たり次第読みました。その経験からソムリエ派遣事業で

は、まず自分が楽しいと思う部分に焦点を当てて話をすると、みんな集中してよく聞いてくれると実感があるそうです。ふだん読む面白い本の探し方も教えてくれました。最近は、スマホ用の面白い本を紹介するアプリがあり、それで試し読みしたり、書架めぐりをしたり、作家さんのあとがきなどを読んでみるのです。嶋田さんのイチオシは、アーサー・ランサムさんの児童文学で岩波少年文庫から出ている「つばめ号とアマゾン号」です。80年程前の物語りで、作者の少年時代をベースに書かれた話です。四人兄弟が小さな島にキャンプに出かけ、湖をヨットで走り回る夏休みの物語りです。ワクワクして楽しい本なので、ぜひ手に取ってご覧くださいということでした。本に前のめりになるのって、楽しいですよね。そんな一冊に出会いたくなりました。

## 



名前:しんのすけ(ジミー)

性別:♂ お年:7歳

種類:ボストンテリア

好物:うどん(噛まずに呑む)

苦手:お風呂

住所:高山さん宅(倉敷市) 性格:人懐こい食いしん坊

> ご自慢のペットちゃん 募集中だにゃん!

エピソード: お父さんが巨人ファンだったので、阿部慎之助から名を取って命名しました。でも呼びにうじたのでお母さんはジミー大西からといるとか。とにからで、道端に落ちていた事を食べて、道端に落ちていた事を食べて、単の食べ残します。お花見弁当の食べ残します。おり過ぎたのですが、5 キロぐらりあずれています。

\*

総代の山根です。この度は、数年前まで取り組んでいた金箔絵画についてです。大阪在住の先生に出会ったのがキッカケで習い始めました。大阪の教室に通ってみると、私より遠方から通って来る人もいて驚きました。まず元になる絵を業務用の大きなコピー機でしぶ紙に写します。そして写した絵の部分をカッターで切抜きます。切り抜いた部分に網戸のネットみたいなのを置いて上からのりをローラーで延ばします。そこに何種類もある金箔を竹製のピンセットでつまんで敷き詰めたら出来上がりです。薄い金箔を扱うのには、細心の注意が必要でくしゃみなどしようものなら、一からやり直しです。何色もある金箔から、どんな色を選ぶのかでその人のセンスが表れます。どうぞ作品をご覧ください。



